



Japan Society for Tobacco Control

日本禁煙学会

<http://www.jstc.or.jp/> E-mail desk@nosmoke55.jp
〒162-0063 東京都新宿区市谷薬王寺町 30-5-201
Tel 03-5360-8233 FAX 03-5360-6736

2023 年世界ノータバコデー :

We need food, not tobacco

何よりも欲しい物、それはタバコでなく、食べ物です

(日本禁煙学会理事 松崎道幸・訳)

2023 年 5 月 31 日は、WHO と全世界の人々の健康を守る諸団体が「世界ノータバコデー」の成功のために力を合わせる日です。今年のテーマは「We need food, not tobacco 何よりも欲しい物、それはタバコでなく、食べ物です (意識)」。2023 年のキャンペーンでは、葉タバコ耕作農家がタバコ栽培を止めてサステイナブルで栄養豊富な食糧生産に安心して転業できる対策の充実を追求します。あわせて、タバコ農家が食糧生産に転業することを妨害するタバコ産業の企てを世界の人々に知らせることに重点を置きます。今年の世界ノータバコデーの取り組みは、世界の食料危機の解決に大きく貢献します。

葉タバコ耕作とタバコ製品の製造は、世界の食糧不足に拍車をかけています

世界は、国家間の戦争、紛争、気候変動そして新型コロナパンデミックのために、深刻な食糧不足に見舞われています。さらに、短期的収入の見込める農産物の栽培という偏った農業政策が食料生産を減らす深刻な影響をもたらしています (訳者注)。葉タバコ耕作は、

世界的食料不安をもたらす元凶として典型的な役割を果たしています：

- 毎年、世界で、350万ヘクタール（訳注：3万5千平方キロ：東京ドーム70万個の面積）の農地が葉タバコ耕作地に転換されています。葉タバコ加工のために毎年20万ヘクタール（訳注：2000平方キロ：東京ドーム4万個の面積）の森林が乾燥用燃料として伐採されています。
- 葉タバコ栽培では、膨大な肥料と殺虫剤が投入されるため、土壌の劣化が激しく起こります。
- その結果、葉タバコ栽培農地の土壌は、食料生産性が極めて低い土壌となってしまいます。
- トウモロコシ栽培や放牧地として使用される場合と比較して、葉タバコ耕作農地は砂漠化しやすく、エコシステムに大きな悪影響をもたらします。

低中所得国では、葉タバコ栽培が、短期的に利益をもたらしますが、持続的な食糧生産を阻害するために、中長期的には、それぞれの国の食料不安を悪化させる影響をもたらすことが分かっています。このような事情を踏まえると、葉タバコ耕作を止めて、食糧作物耕作への転作を促進する法律の枠組みを作ることが喫緊の課題であることは明らかです。

タバコ耕作からの転作を促進する対策が必要

タバコ産業は、あたかもタバコ耕作農家の味方であるかのような主張を行います。それは

全くフェイクです。葉タバコ栽培にあたって投与される大量の農薬や殺虫剤、化学物質は多くのタバコ耕作者とその家族の健康を損なっています。さらに、タバコ産業が葉タバコ耕作農家とかわす契約には大きな不平等があり、農家の貧困化を促進しています。しかも、葉タバコ栽培における児童労働が蔓延しており、子どもたちの健康権と教育権を大きく侵害しています。

葉タバコ栽培業者の 9 割は低中所得国に存在しています。4 割は、食料不足が深刻な国々の業者です。もしこれらの国々の葉タバコ栽培農地が食料生産に転換されたなら、「SDG s 目標の 2 番目 = 飢餓ゼロ」を達成するうえで重要な貢献となるでしょう。

2023 年世界ノータバコデーキャンペーンは、世界各国の政府と政策決定者の皆様に対して、法律の整備、適切な政策方針の立案、葉タバコ耕作農家に対する食糧作物への転業を促進して、より豊かで安全な生活を保障する諸条件の整備を要請します。タバコ規制国際枠組み条約の第 17 条には、葉タバコ耕作農家が安心して食料生産分野に転業できる仕組みを進めることが述べられています。そして、第 18 条にはすべての人々にタバコの生産と消費による環境と命の悪影響をなくすべきことが締約国の義務として示されています。これらの条項を実質的に履行するための努力が求められています。

訳者注：プランテーション – Wikipedia より：コーヒー、カカオ、タバコ、天然ゴム、サトウキビ、アブラヤシ、綿（綿花）その他、バナナなど果物類がプランテーション作物としてよく知られている。プランテーション作物の多くは商品作物であり、生産国はこれを輸出することで外貨を稼ぐが、これに依存している度合いが高い国の場合、自然災害などの影響を受けると経済が立ち行かなくなってしまう。こういった経済構造はモノカルチャー経済とも呼ばれる。こうした構造が原因で国内で必要とされる食

物の生産がおろそかになり、飢餓の原因の一つになっているとされる。また単一作物を大量生産して国際市場に出荷するため、時折供給過剰による価格の暴落を招くことも多い[3]。